

慶雲寺報

NEWS

* 山門春彼岸会

今年は、彼岸の入りが土曜日だったこともあり、お参りがお中日に集中することもなく「分散型」だったような気がします。

各家の墓地の花立てに、みずみずしい花が供えられ、参道から境内を見渡すとすがすがしい気持ちになることができました。

* カンボジアへの絵本《30冊》完成!

以前よりご案内している「絵本を届ける運動」ですが、春彼岸会中、有志の方々にお願いいただき、日本語の絵本に別刷りの現地訳語を貼り付ける作業を行いました。



「こんなボランティアもあるのですね」参加者の弁。自らの手が加わった絵本が現地の子供たちの安らぎになることに、見えないうちの結びつき、そして喜びを感じられている様子でした。

完成した30冊の絵本は、SVAを通じてカンボジアへと送らせていただきます。またの機会には、より多くの方のご協力をお願いいたします。

行事のご案内

* 慶雲寺花まつり

- ・ 5月8日(月) 午前10時～
- ・ 慶雲寺本堂にて
- ・ どなたでも参加できます



花まつりはお釈迦様のお生まれになった日にちなみ、お釈迦様の誕生仏に甘茶をかけて祝う行事です。ルンビニの花園でお釈迦様が生まれたことから、「花見堂」を飾りお祝いします。

甘茶をかけるのは、お釈迦様誕生の折、龍が天から甘い雨をふりそそぎお釈迦様の体を清めたという故事によるものです。

慶雲寺でも、本堂に花見堂を飾り、花まつりをお勤めします。お釈迦様のみ教えに感謝し、清く正しく生きることを願いながら、皆様お誘いあわせのうえお参りください。

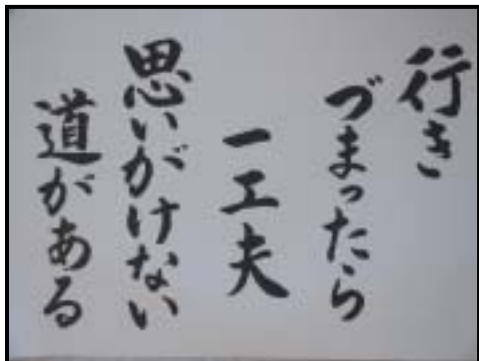
【注】降誕会は本来4月8日ですが、慶雲寺ではお花の豊富な5月に月遅れとして営んでおります。

護持会費の納入はお済みですか？

平成十八年度の護持会費の納入期日は、三月末日となっております。若干ですが未納の方がおられますので、郵送で納入のご案内を受け取られた方は、いま一度ご確認ください。

伝道掲示板から

昔、滑りの悪い板の雨戸を閉める時、祖母から「押してダメなら引いてみる」と教わりました。時はくだり現在では、雨戸ならぬ布教の原稿を練るときなど、題材は何を？組み立てはどつすれば？机に向かえば向かうほど、「行きづまって」いるワタクシであります。



「行きづまったら一工夫」と、いたのがウソのように、頭の中で絡まりあつた糸が解け、良いアイデアに巡り合えたことがたびたびありました。

不思議なものです。きっと、締め切りが迫り頭がカーツとなることで、心の中で見えない何か邪魔をしていたのだと思います。何か壁にぶつかつたり、悩みの渦に巻き込まれたりした時は、その想いを一度放ち忘れて、心を空っぽにしてみることに、コレお勧めです！

ご寄付御礼

- 一、墓参用雑巾 沢山 為 亡父菩提 竹澤 敬三 殿
- 一、墓参用線香 沢山 為 亡弟菩提 佐々木志朗 殿
- 一、本堂導師用座布団カバー 為 亡夫菩提 齋藤キミ子 殿